

| 社会福祉学入門 |              |      | 科目コード | AH1050 |
|---------|--------------|------|-------|--------|
| 単位数     | 履修方法         | 配当年次 | 担当教員  |        |
| 1       | R or SR (講義) | 1年以上 | 三浦 剛  |        |



※本科目は、2016年度より「社会福祉の基礎」(専門選択科目) から「社会福祉学入門」(共通基礎科目) に科目名および科目区分を変更いたしました(2016年度以降の履修登録者は共通基礎科目(科目コード AH1050) となります)。

※「社会福祉の基礎」(科目コード DA2050) を2015年度までに履修登録済みの方へ  
2016年4月に、科目コード AH1050に変更されています。専門選択科目として履修している方は、科目コード DA2050のままです。

## 科目の概要

### ■科目の内容

社会福祉の概念とその理念を、史的展開に基づいて理解する。  
現代社会の福祉的課題とそれに対応する制度について理解する。  
社会福祉の専門性について、いくつかの枠組みを通して理解する。

### ■到達目標

- 1) 社会福祉の概念が説明できる。
- 2) 現代社会における社会福祉制度の役割とその概要を説明できる。
- 3) ソーシャルワーク(社会福祉実践)の枠組みが説明できる。
- 4) ソーシャルワークの過程、技術、実践をイメージし、具体的に説明できる。

### ■教科書

村川浩一、上野谷加代子監修『社会福祉基礎』実教出版、2014年  
(スクーリング時の教科書) 上記教科書を用いますので、持参してください。

### ■「卒業までに身につけてほしい力」との関連

とくに「専門的知識」「他者への関心と理解」「社会への関心と理解」を身につけてほしい。

### ■科目評価基準

レポート評価30%+スクーリング評価 or 科目修了試験70%

## スクーリング

### ■スクーリングで学んでほしいこと

- 1) 社会福祉の概念とその理念を、史的展開に基づいて講義します。
- 2) 現代社会の福祉的課題とそれに対応する制度について講義します。
- 3) 社会福祉の専門性について、いくつかの枠組みを通して講義します。

### ■講義内容

| 回数 | テーマ          | 内容                  |
|----|--------------|---------------------|
| 1  | 社会福祉の歴史      | 社会福祉の歴史を学ぶ。         |
| 2  | 社会福祉の理念      | 社会福祉の理念を理解する。       |
| 3  | 社会福祉の概念      | 社会保障、社会福祉の概念を理解する。  |
| 4  | 生活と福祉        | 現代日本社会の福祉的課題について知る。 |
| 5  | 社会福祉制度       | 福祉的課題とそれに対応する制度を知る。 |
| 6  | ソーシャルワークの枠組み | ソーシャルワークの枠組みを理解する。  |
| 7  | ソーシャルワークの実際  | ソーシャルワーク実践の実際を知る。   |
| 8  | 質疑応答         |                     |
| 9  | スクーリング試験     |                     |

### ■講義の進め方

パワーポイントおよび配付資料を中心に講義を進めます。教科書も適宜使用します。

### ■スクーリング 評価基準

スクーリング試験100%（自筆ノート、プリントのみ持込可）

### ■スクーリング事前学習（学習時間の目安：5～10時間）

教科書『社会福祉基礎』は事前に読んできてください。

## レポート学習

### ■在宅学習 8のポイント

| 回数 | テーマ                            | 学習内容・キーワード                                          | 学びのポイント              |
|----|--------------------------------|-----------------------------------------------------|----------------------|
| 1  | 社会福祉の歴史<br>(p.36～48)           | 社会福祉の歴史を学ぶ。<br>キーワード：貧困、社会病理                        | 社会の問題であることを理解する。     |
| 2  | 社会福祉の理念<br>(p.18～29)           | 社会福祉の理念を理解する。<br>キーワード：ノーマライゼーション、自立、ソーシャル・インクルージョン | 史的展開と関連づけて理解する。      |
| 3  | 社会福祉の概念<br>(p.72～77、p.146～157) | 社会保障、社会福祉の概念を理解する。<br>キーワード：社会保険、公的扶助、公衆衛生          | 社会保障制度の各領域との比較で理解する。 |

| 回数 | テーマ                         | 学習内容・キーワード                                       | 学びのポイント                                                 |
|----|-----------------------------|--------------------------------------------------|---------------------------------------------------------|
| 4  | 生活と福祉<br>(p.50～65、p.8～17)   | 現代日本社会の福祉的課題について知る。<br>キーワード：少子高齢化、生活の変化、地域の変化   | 統計データをもとに理解する。                                          |
| 5  | 社会福祉制度<br>(p.78～145)        | 福祉的課題とそれに対応する制度を知る。<br>キーワード：貧困、生活困窮、虐待、障がい、要介護  | 社会福祉制度を必要とする実態を理解し、制度に関する基礎的な知識を得る。                     |
| 6  | ソーシャルワークの枠組み<br>(p.166～193) | ソーシャルワークの枠組みを理解する。<br>キーワード：生態学的視点、ミクロからマクロへの連続  | 視点、モデル、アプローチを意識して整理する。                                  |
| 7  | ソーシャルワークの実際<br>(p.194～215)  | ソーシャルワーク実践の実際を知る。<br>キーワード：ソーシャルワークの専門性、価値・知識・技術 | どのような価値に基づいて、どのような技術がどのような過程でおこなわれるかを、現実との関連を高めながら理解する。 |
| 8  | まとめ                         | ソーシャルワークの概念、枠組み、過程、技術について、自分のことばで説明する。           | 事例も学んで、実践を具体的にイメージできるようにする。                             |

## ■レポート課題

1 単位め 『客観式レポート集』記載の課題に解答してください。

※提出されたレポートは添削指導を行い返却します。

**(2017年度以前履修登録者)** 2018年4月よりレポート課題が変更になりました。『レポート課題集2017』記載の課題でも2019年9月までは提出できますが、できるだけ新しい課題で提出してください。

## ■アドバイス

教科書をよく読み、別紙の客観式レポート課題に解答してください。「TFU オンデマンド」上で解答することも可能です。

## 科目修了試験

## ■評価基準

- ・社会福祉の歴史概念、ソーシャルワークの専門性の理解がポイントです。
- ・記述の分量は1,000字以上。